

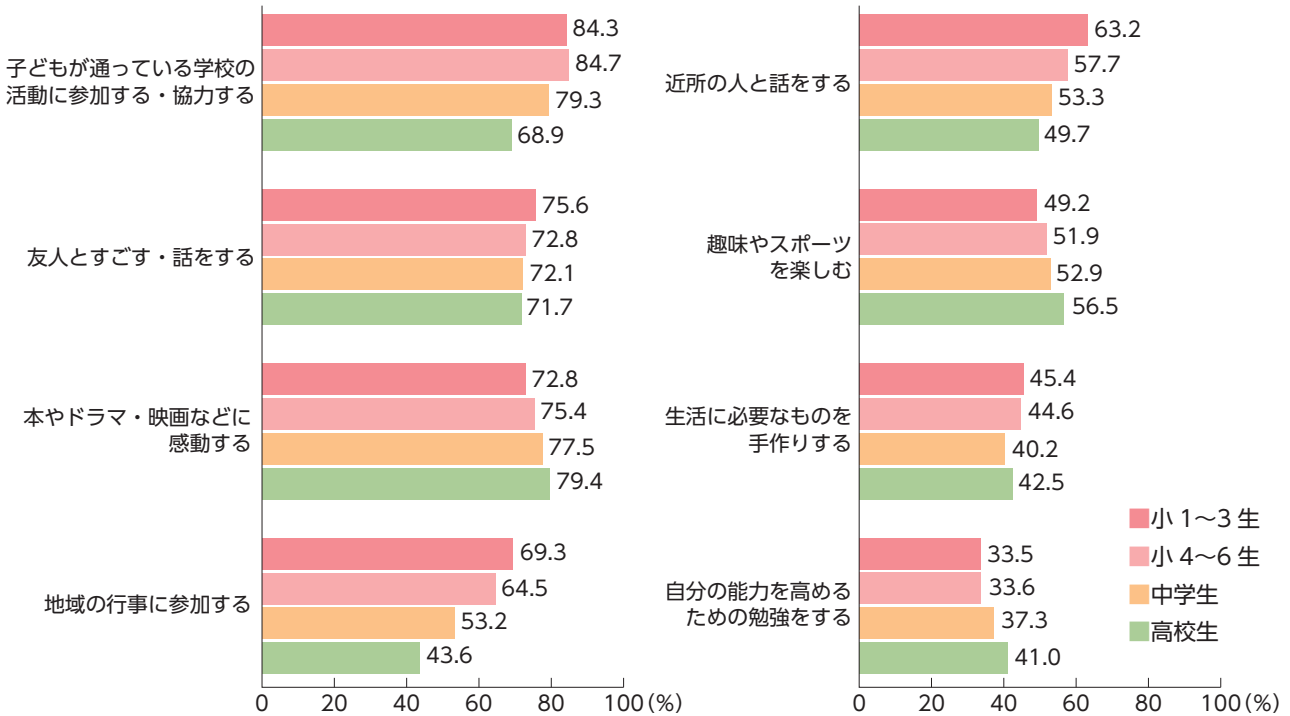
保護者の地域行事への参加状況が、子どもの社会活動(地域行事・ボランティア活動)の経験に影響している

保護者自身の活動を尋ねたところ、「本やドラマ・映画などに感動する」「趣味やスポーツを楽しむ」「自分の能力を高めるための勉強をする」は、学校段階が上がるにつれて活動割合(「よくある」+「ときどきある」、以下同様)が高くなる。他の項目では、学校段階が上がるにつれて、低くなる傾向がある。また保護者が「地域の行事に参加する」割合と子どもの社会活動に関する経験(2項目)との関連性をみたところ、積極的に地域の行事に参加している保護者の子どもほど、社会活動に関する経験割合は高い傾向がみられた。



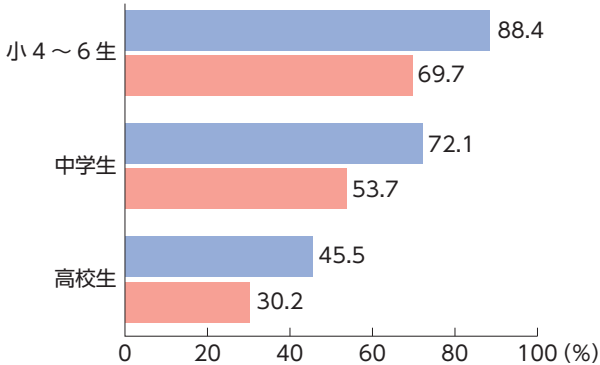
あなたはふだん、次のようなことがどれくらいありますか。

保護者 図7-1 保護者自身の活動(学校段階別)

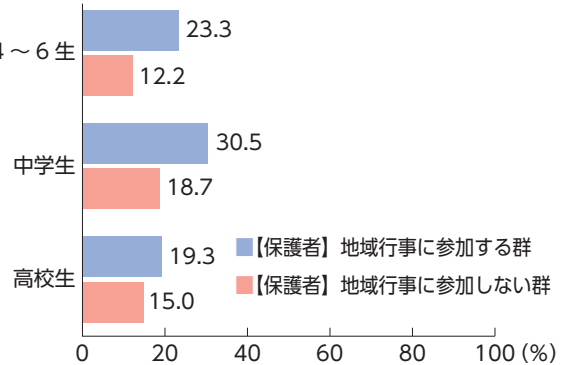


子ども 図7-2 保護者自身の「地域行事への参加」と子どもの社会活動の経験との関連(学校段階別)

①地域の行事に参加する(夏祭りなど)



②ボランティア活動に参加する



注1 「よくある」+「ときどきある」の% (図7-1)。

注2 【保護者】地域行事に参加する群は、図7-1の「地域の行事に参加する」の項目について「よくある」「ときどきある」と回答した人、

【保護者】地域行事に参加しない群は、「あまりない」「まったくない」と回答した人(図7-2)。

注3 ①と②は子どもが回答した「1年間の経験」に関する2項目(P.17参照)。小1~3生については尋ねていない(図7-2)。